

2. コンテストログ提出局推移

ここ数年の中でも最も参加局が多かった第66回の280ログですが、今年は232ログとなりました。有効なログ数は227ログ、チェックログ4ログ、失格で1ログで、有効なログのうち府内局では47局で昨年変わらず、府外局では180局で昨年と比較して7ログ減少となりました。

今年の特徴として、昨年と比較すると提出局が増加した府内局の部門はマルチ A 部門、1.9MHz 部門、14MHz 部門、21MHz 部門、28MHz 部門の部門でした。また減少した部門は 8 部門で、中でも 3 局以上参加者が減少した部門は、7MHz 部門、50MHz 部門、144MHz 部門の 3 部門でした。

府外については、マルチオベ部門、14MHz部門、21MHz部門、144MHz部門、1200MHz部門、SWL部門の6部門は、はログ提出数が増加したものの、それ以外の部門は現状維持、もしくは減少しました。

次年度も、このコンテストレビューを参考に、入賞できるよう頑張ってくださいと思います。

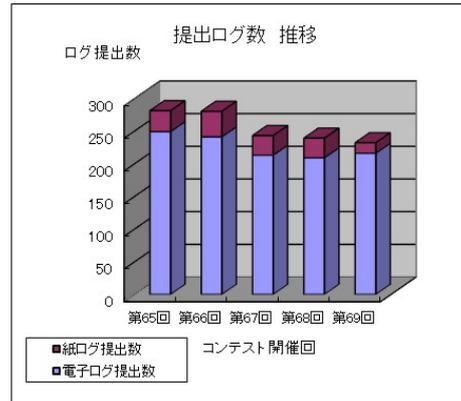
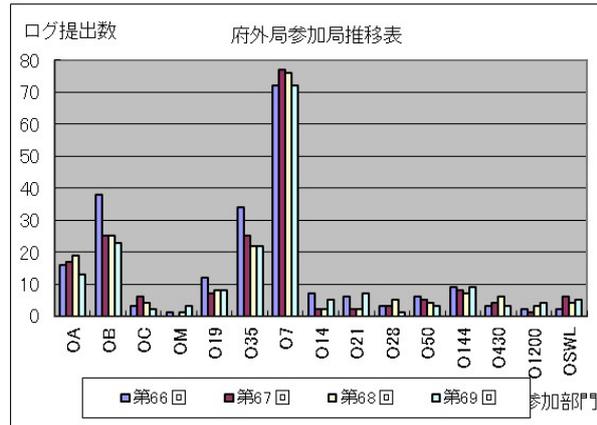
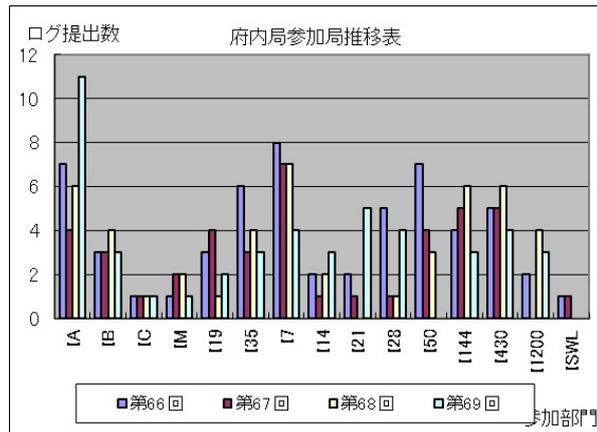
参加部門	部門コード	第66回	第67回	第68回	第69回	
府内局	マルチA部門	IA	7	4	6	11
	マルチB部門	IB	3	3	4	3
	マルチC部門	IC	1	1	1	1
	マルチオベ部門	IM	1	2	2	1
	1.9MHz部門	I19	3	4	1	2
	3.5MHz部門	I35	6	3	4	3
	7MHz部門	I7	8	7	7	4
	14MHz部門	I14	2	1	2	3
	21MHz部門	I21	2	1	0	5
	28MHz部門	I28	5	1	1	4
	50MHz部門	I50	7	4	3	0
	144MHz部門	I144	4	5	6	3
	430MHz部門	I430	5	5	6	4
	1200MHz部門	I1200	2	0	4	3
	SWL部門	ISWL	1	1	0	0
	小計		57	42	47	47
府外局	マルチA部門	OA	16	17	19	13
	マルチB部門	OB	38	25	25	23
	マルチC部門	OC	3	6	4	2
	マルチオベ部門	OM	1	0	1	3
	1.9MHz部門	O19	12	7	8	8
	3.5MHz部門	O35	34	25	22	22
	7MHz部門	O7	72	77	76	72
	14MHz部門	O14	7	2	2	5
	21MHz部門	O21	6	2	2	7
	28MHz部門	O28	3	3	5	1
	50MHz部門	O50	6	5	4	3
	144MHz部門	O144	9	8	7	9
	430MHz部門	O430	3	4	6	3
	1200MHz部門	O1200	2	1	3	4
	SWL部門	OSWL	2	6	4	5
小計		214	188	188	180	
他	チェックログ他	9	13	4	5	
合計		280	243	239	232	

ログ提出方法の種別は以下の通りです。

今年は、紙ログから電子ログへの移行が大きく進み、1/3 が移行しました。

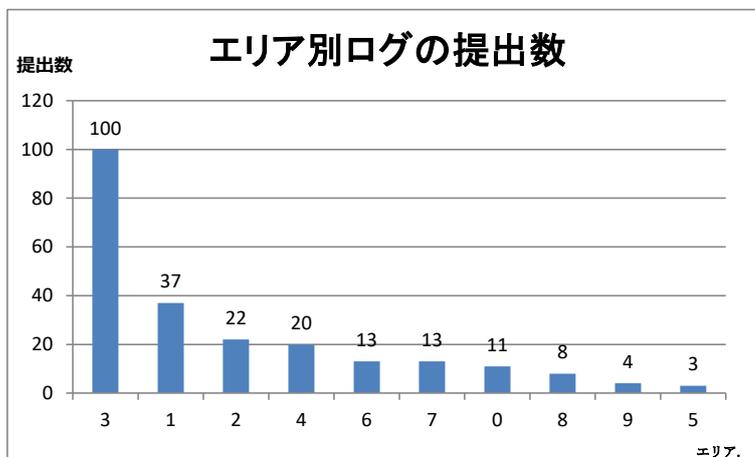
京都コンテストは紙でのログ・サマリーも受け付けますが、審査効率化のため、極力、電子データでのご提出にご協力をお願いします。

	第66回	第67回	第68回	第69回
電子ログ提出者	241	213	209	212
紙ログ提出者	39	30	30	20
合計	280	243	239	232



3. エリア別ログ提出数の詳細

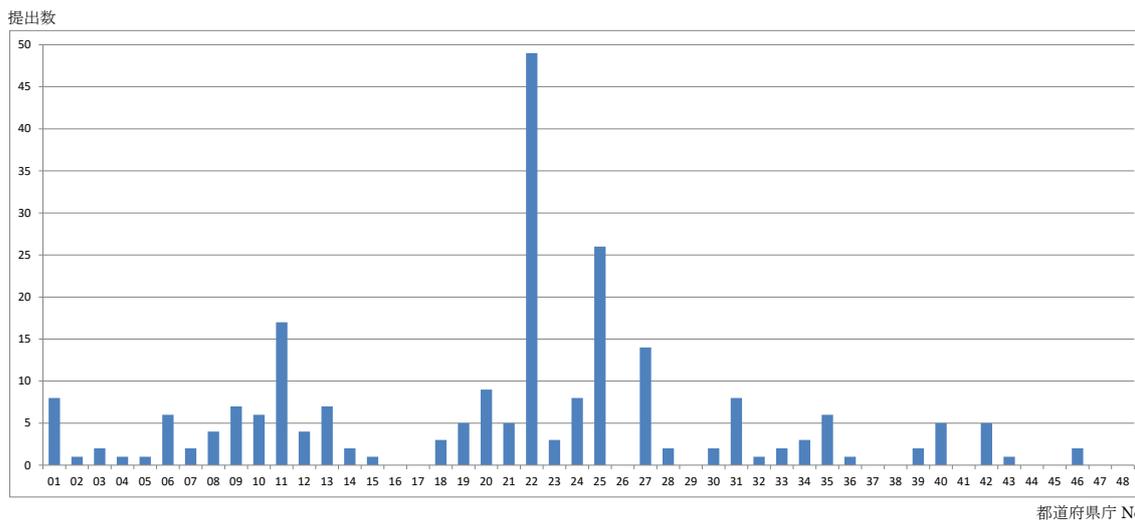
エリア別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。3 エリアを除くと、例年通り、1エリア、2エリア、4エリア、次に6エリアの提出局が多くなっていますが、今回は7エリアと0エリアの入れ替わり、また8エリアの提出局が増え、9、5エリアが後退しました。上位の1、2エリアは局数の多さからか、安定した順位です。10局以上となったエリアは、10エリア中7エリアとなり前年度と変わっていません。今年は3エリアが増加し、4 ログとなり第 67 回と同様の101 局となりました。



4. 都道府県別ログ提出数の詳細

都道府県別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

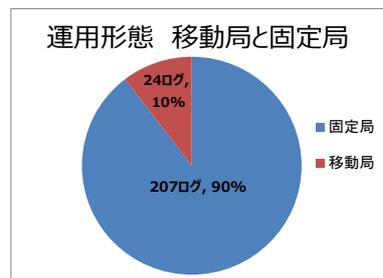
府内局を除くと V/UHF の局数も加算される関西近県がやはり多いようです。大阪、兵庫、奈良、滋賀が多く、昨年と同じく和歌山からの提出がありませんでした。次の 1 エリアでは、神奈川、埼玉、東京、千葉の順です。また2エリアは愛知、三重、岐阜、静岡、4 エリアは岡山、広島、鳥取、6エリアは福岡、長崎、熊本のログ提出が多いようです。各局ありがとうございます。



5. 運用形態について

運用形態は以下のとおりです。今年は固定局が全体の 90%の 207 局、移動局が 10%の 24 局で、昨年比+5 局となりました。

冬場のコンテストは天候に左右されやすいため、移動局に比べ固定局が大半を占めています。V/UHF 等高い山に移動すれば入賞できる可能性が高くなりますが、天候に留意し、遭難等、事故のないようにご留意ください。



6. 入賞者のログ分析

<府内局>

(1) ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	JG3QBJ		356	546	241	186	55	131,586
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		1.9	2	4	4	2	2	
		3.5	79	124	52	42	10	
		7	144	184	56	48	8	
		14	28	42	28	22	6	
		21	15	31	18	13	5	
		28	17	38	23	16	7	
		50	16	33	21	14	7	
		144	30	48	19	13	6	
430	25	42	20	16	4			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	JE3YEK		352	499	263	210	53	131,237
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		1.9	33	45	31	26	5	
		3.5	73	89	52	43	9	
		7	114	136	57	48	9	
		14	10	16	12	9	3	
		21	22	41	23	19	4	
		28	21	41	23	18	5	
		50	22	42	21	14	7	
		144	28	40	20	13	7	
430	20	33	12	11	1			
1200	9	16	12	9	3			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府内局シングルオペマルチバンドB部門	JA3UWB		164	245	101	81	20	24,745
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		7	103	140	54	47	7	
		50	21	36	23	16	7	
		144	40	69	24	18	6	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府内局シングルオペマルチバンドC部門	JN3RAZ/3		44	79	50	37	13	3,950
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		50	4	8	6	4	2	
		144	12	22	14	9	5	
		430	16	29	17	13	4	
1200	12	20	13	11	2			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府内局マルチオペマルチバンド部門	JA3YQD		446	628	250	214	36	157,000
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		1.9	44	77	32	29	3	
		3.5	84	127	51	44	7	
		7	201	250	64	54	10	
		14	30	43	22	20	2	
		21	32	43	29	25	4	
		28	31	46	25	21	4	
		50	12	22	13	10	3	
144	12	20	14	11	3			
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府内局シングルオペ1.9MHz部門	JL3JRY/3	1.8	45	77	36	29	7	2,772
府内局シングルオペ3.5MHz部門	JK3LZI	3.5	73	89	53	44	9	4,717
府内局シングルオペ7MHz部門	JR3FOS	7	129	172	65	54	11	11,180
府内局シングルオペ14MHz部門	JA3QOS	14	26	48	26	21	5	1,248
府内局シングルオペ21MHz部門	JF3LGC	21	23	41	24	19	5	984
府内局シングルオペ28MHz部門	JA3QOS	28	33	62	27	20	7	1,674
府内局シングルオペ50MHz部門								0
府内局シングルオペ144MHz部門	JF3SGG	144	10	67	26	17	9	1,742
府内局シングルオペ430MHz部門	JP3KPJ/3	430	33	50	19	16	3	950
府内局シングルオペ1200MHz部門	JF3SGG	1200	15	26	17	13	4	442

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、マルチの申請漏れや過剰申告などを訂正して記載しています。そのため提出されたマルチ、得点と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、得点の訂正等は行っていません。

※府内入賞局の方が QSO できていない地域マルチ

- 69 回 舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、宗谷、留萌、上川、根室、後志、日高、檜山、福井、愛媛、宮崎、沖縄、小笠原
- 68 回 舞鶴市、宮津市、上京区、中京区、東山区、留萌、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、胆振、渡島、山梨、沖縄、小笠原
- 67 回 舞鶴市、南丹市、上川、オホーツク、空知、根室、後志、釧路、日高、檜山、胆振、渡島、青森、山梨、高知、宮崎、沖縄
- 66 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、東山区、伏見区、上川、オホーツク、空知、後志、釧路、日高、胆振、渡島、大分、沖縄、小笠原
- 65 回 綾部市、宮津市、上川、オホーツク、空知、釧路、日高、胆振、渡島、沖縄、小笠原
- 64 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、宗谷、留萌、根室、日高、檜山、渡島、山梨
- 63 回 宗谷、留萌、根室、日高、檜山、徳島
- 62 回 福知山、舞鶴市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、船井郡、宗谷、川上、根室、檜山、渡島、山梨、沖縄
- 61 回 舞鶴市、綾部市、船井郡、中京区、宗谷、留萌、根室、後志、十勝、胆振、渡島、小笠原
- 60 回 綾部市、城陽市、京田辺市、中京区 東山区 宗谷、留萌、根室、後志、日高、胆振、檜山、沖縄、小笠原
- 59 回 綾部市、宮津市、相楽郡、東山区、宗谷、上川、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、檜山、青森、宮崎

昨年の府内局の入賞者が QSO できていないマルチは舞鶴市、宮津市、上京区、中京区、東山区、留萌、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、胆振、渡島、山梨、沖縄、小笠原と 16 マルチでした。

今年は、府内マルチを市区町村にしたため、府内は舞鶴市、城陽市、南丹市の 3 市マルチと、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町の 5 町マルチ、府外は 8 エリアの宗谷、留萌、上川、根室、後志、日高、檜山の 7 マルチ、その他は福井、愛媛、宮崎、沖縄、小笠原の 5 マルチで合計 20 マルチが、未交信エリアでした。

府内入賞者以外のログを確認しましたが、府内は舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町は記録なし。府外では愛媛 JH5HDA、宮崎 JR6LZQ の QRV の記録がありました。それ以外の留萌、上川、根室、後志、日高、檜山、福井、沖縄、小笠原については電子ログ提出者の全ログにも QSO の記録はありませんでした。

来年は乗り込み組の方も含め京都府内の各局は全市区町村からの QRV よろしく願い申し上げます。来年参加される皆さんは上記の QRV の可能性が少ない地域が聞こえていましたら、確実にマルチ獲得できるように頑張ってください。

<府外局>
(3)ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JE3VRJ		112	144	152	95	57	21,888
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	5	9	8	5	3	
		3.5	13	19	22	12	10	
		7	23	31	27	17	10	
		14	8	12	12	8	4	
		21	5	8	9	5	4	
		28	10	13	14	9	5	
		50	9	11	14	8	6	
		144	15	17	20	12	8	
		430	17	17	16	12	4	
1200	7	7	10	7	3			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JF2FIU		65	78	93	59	34	7,254
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.8	7	10	12	7	5	
		3.5	11	16	17	10	7	
		7	22	27	27	17	10	
		14	4	4	5	4	1	
		21	6	6	10	6	4	
		28	7	7	11	7	4	
		50	5	5	8	5	3	
		144	2	2	2	2	0	
		430	1	1	1	1	0	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JA4MSM		45	60	64	39	25	3,840
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	6	8	10	6	4	
		3.5	13	19	22	13	9	
		7	26	33	32	20	12	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JR2AWS		44	60	63	37	26	3,780
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		3.5	12	17	20	11	9	
		7	25	33	30	19	11	
28	7	10	13	7	6			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドC部門	JA3PYH/3		64	64	70	44	26	4,480
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		50	16	16	20	12	8	
		144	20	20	25	14	11	
		430	23	23	19	14	5	
1200	5	5	6	4	2			

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府外局マルチオペマルチバンド部門	JJ2YXP/2		50	59	73	46	27	4,307
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		1.9	6	8	10	6	4	
		3.5	10	14	16	10	6	
		7	17	20	22	14	8	
		14	3	3	5	3	2	
		21	3	3	5	3	2	
		28	7	7	12	7	5	
144	4	4	3	3	0			
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府外局シングルオペシングル1.9MHz部門	JA4FPW	1.8	7	7	7	5	2	49
府外局シングルオペシングル3.5MHz部門	JH4FUF	3.5	14	14	19	11	8	266
府外局シングルオペシングル3.5MHz部門	JR4FLW/4	3.5	13	13	19	11	8	247
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JS2GYN	7	27	27	27	18	9	729
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JR4FLW/4	7	23	23	25	16	9	575
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JR6CSY	7	23	23	24	16	8	552
府外局シングルオペシングル21MHz部門	JM8LND	21	4	4	5	3	2	20
府外局シングルオペシングル28MHz部門	JR3AAZ	28	10	10	12	8	4	120
府外局シングルオペシングル50MHz部門	JO3DDD	50	16	15	18	11	7	270
府外局シングルオペシングル144MHz部門	JA3MVP	144	18	18	16	10	6	288
府外局シングルオペシングル430MHz部門	JR3OWV	430	13	13	14	11	3	182
府外局シングルオペシングル1200MHz部門	JF3XTY	1200	3	3	4	3	1	12
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	合計
府外局SWLマルチ部門	JA0JHQ		54	65	79	49	30	5,135
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ 1	マルチ 2	
		1.8	7	11	12	7	5	132
		3.5	12	18	19	11	8	342
		7	17	18	19	13	6	342
		14	7	7	11	7	4	77
		21	4	4	7	4	3	28
		28	7	7	11	7	4	77

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、提出された書類と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、得点の訂正等は行っておりません。

(4) 第一マルチ詳細

府内局同様、府外局入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。昨年度は舞鶴市、宮津市、与謝郡、東山区、伏見区が未交信のマルチとして残りましたが、今年の府外局入賞者でQSOできていない地域は舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、東山区となり、昨年と比較すると、QSOがない地域が4マルチ増加しました。

府外入賞者以外のログを確認しましたが、東山区のみ、JO3CHXの1.9MHzでのQRVが記録がありました。それ以外のマルチについては電子ログ提出者の全ログにもQSOの記録はありませんでした。レアな地域のCQを見つけた場合は、確実にQSOしておきたい地域です。府内局は全地域運用できるよう積極的なQRVよろしく願います。

※府外入賞局の方が QSO できていない京都府内マルチ

府内/府外	周波数帯	地域マルチ																																					
		1 福知山市 C02	2 舞鶴市 C03	3 綾部市 C04	4 宇治市 C05	5 宮津市 C06	6 亀岡市 C07	7 城陽市 C08	8 長岡京市 C09	9 向日市 C10	10 八幡市 C11	11 京田辺市 C12	12 京丹後市 C13	13 南丹市 C14	14 木津川市 C15	15 乙訓郡大山崎町 G03A	16 久世郡久御山町 G06A	17 相楽郡笠置町 G08A	18 相楽郡精華町 G08D	19 相楽郡南山村 G08E	20 相楽郡和束町 G08G	21 綴喜郡井手町 G10A	22 綴喜郡宇治田原町 G10B	23 船井郡京丹波町 G12G	24 船井郡伊根町 G14D	25 与謝郡与謝野町 G14E	26 北区 W01	27 上京区 W02	28 左京区 W03	29 中京区 W04	30 東山区 W05	31 下京区 W06	32 南区 W07	33 右京区 W08	34 伏見区 W09	35 山科区 W10	36 西京区 W11	総計	
府内	1.9	JE3VRJ	*						*										*	*																		5	
		JF2FIU	*						*											*	*														*	*		7	
		JA4MSM	*						*											*	*														*	*		6	
		JJ2YXP/2	*						*											*	*														*	*		6	
		JA4FPW	*						*											*	*													*	*		6		
	3.5	JA0JHQ	*					*											*	*													*	*			7		
		JE3VRJ	*	*						*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12	
		JF2FIU	*	*						*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10	
		JA4MSM	*	*						*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13
		JR2AWS	*	*						*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
府外	7	JJ2YXP/2	*	*					*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14	
		JS2GYN	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19	
		JG2CZ	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19
		JR6CSY	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19
		JH4FUF	*	*						*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
	14	JA0JHQ	*	*					*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
		JE3VRJ	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
		JF2FIU	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
		JA4MSM	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	20
		JR2AWS	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19
21	JJ2YXP/2	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14	
	JS2GYN	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19	
	JG2CZ	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19	
	JR6CSY	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	19	
	JA0JHQ	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13	
28	JE3VRJ	*				*									*				*													*	*	*	*	*	8		
	JF2FIU	*				*									*				*												*	*	*	*	*	*	4		
	JJ2YXP/2	*				*									*				*											*	*	*	*	*	*	*	3		
	JK8PBO	*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12	
	JA0JHQ	*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7	
50	JE3VRJ	*				*				*					*				*												*	*	*	*	*	*	*	5	
	JF2FIU	*				*				*					*				*											*	*	*	*	*	*	*	*	5	
	JA3PYH/3			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12	
	JJ3BSB/3			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10	
	JE3VRJ	*		*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12	
144	JF2FIU							*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2	
	JA3PYH/3			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14	
	JJ2YXP/2			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3	
	JA3MVP			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14	
	JE3VRJ	*		*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12	
430	JF2FIU							*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1	
	JA3PYH/3			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14	
	JA3MVP			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8	
	JE3VRJ			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7	
	JA3PYH/3			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4	
1200	JE3VRJ			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4	
	JF3XTY			*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4	
集計		37	0	16	14	8	21	0	13	16	5	21	17	0	29	20	24	0	2	43	14	0	0	0	0	0	4	18	1	41	1	0	41	43	24	2	30	18	523

- 69 回 舞鶴市、城陽市、南丹市、相楽郡笠置町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町、船井郡京丹波町、与謝郡伊根町、東山区
- 68 回 舞鶴市、宮津市、与謝郡、東山区、伏見区
- 67 回 南丹市
- 66 回 舞鶴市、宮津市、中京区
- 65 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、与謝郡
- 64 回 綾部市、宮津市、城陽市、中京区
- 63 回 舞鶴市、南丹市、上京区、山科区
- 62 回 福知山市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、久世郡、船井郡、与謝郡、南区、伏見区、山科区
- 61 回 福知山市、綾部市、向日市、南丹市、久世郡、船井郡、山科区
- 60 回 綾部市、京田辺市、船井郡、中京区、東山区
- 59 回 綾部市、宮津市、綴喜郡、船井郡、与謝郡、東山区
- 58 回 福知山市、南丹市、船井郡、上京区、
- 57 回 綾部市、久世郡、与謝郡、東山区
- 56 回 福知山市、宮津市、長岡京市、南丹市、久世郡、与謝郡、上京区

7. 過去の入賞者の得点推移

第58回(2014年)から第68回(2025年)までの各部門第1位の得点の推移を今回まとめてみました。昨年はJARL 関西地方本部及び JARL 関西地方各支部の発足 50 周年を記念した特別ルールでしたが、今年は通常のルールに戻しましたので前年度との得点は比較できません。

過去との比較は第60回と67回を除いた得点と比較をお願いします。

(1) 府内入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	第67回 (2023年)	第68回 (2024年)	第69回 (2025年)	平均得点
IA	160,992 JI3JWV	202,019 JI3JWV	195,160 JR2MIO/3	97,240 JR2MIO/3	161,190 JL3JRY/3	168,210 JL3JRY/3	148,736 JL3JRY/3	151,320 JF3PLF	229,313 JR2MIO/3	71,630 JF3KQA	131,586 JG3QBJ	155,640
IB	47,950 JK3HFN/3	59,432 JK3HFN/3	56,794 JK3HFN/3	31,250 JJ2DWL/3	43,920 JK3HFN/3	41,814 JK3HFN/3	61,659 JF3PLF	56,323 JK3HFN/3	50,920 JK3HFN/3	37,515 JF3NDW	131,237 JA3UWB	57,086
IC	14,060 JI3CSH	20,916 JA9XAT/3	3,741 JF3LEO	-	7,336 JP3KPJ/3	19,760 JRIUJX/3	17,922 JRIUJX/3	1,525 JM3GVH/3	20,286 JF3SFK	3,950 JQ3ICB	3,950 JN3RAZ/3	11,043
IM	69,190 JA3YQD	1,624 JA3YOF	135,024 JA3YQD	46,315 JA3YQD	117,789 JA3YQD	26,208 JK3YXR	53,578 JK3YXR/3	8,750 JK3YXR/3	145,152 JA3YQD	129,516 JA3YQD	157,000 JA3YQD	82,096
I19	1,352 JH4PUL/3	2,800 JH4PUL/3	-	1,428 JF3P6W	2,294 JL3RNZ/3	2,405 JH3QNH	1,350 JF3P6W	1,914 JH3QNH	1,080 JH3MKP	285 JH3TXR	1,066 JL3JRY/3	1,625
I35	6,837 JF3DOK	6,820 JF3DOK	7,467 JK3LZI	3,354 JK3LZI	5,936 JH3QNH	7,316 JH3QNH	6,670 JK3LZI	6,903 JK3LZI	4,998 JF3NDW	5,488 JK3LZI	4,628 JK3LZI	5,958
I7	10,974 JN3XEZ	12,660 JP2XYT/3	12,090 JP1LJH/3	3,680 JS3OSI	8,845 JF3DOK	7,056 JF3DOK	14,338 JN3RAZ/3	13,260 JF3LGC	12,328 JA3QOS	7,752 JG3SVP/3	11,180 JR3FOS	10,319
I14	1,008 JA3QOS	216 JN3XEZ	1,400 JA3QOS	-	1,118 JA3QOS	630 JA3QOS	1,026 JI6DUE/3	1,350 JA3QOS	1,134 JA3QOS	1,170 JA3QOS	1,248 JA3QOS	1,032
I21	168 JP2XYT/3	-	646 JI6DUE/3	432 JL3YGS/3	722 JA3QOS	880 JI6DUE/3	1,032 JI6DUE/3	1,584 JA3QOS	1,075 JI6DUE/3	-	984 JF3LGC	919
I28	1,222 JA3QOS	330 JN3XEZ	1,704 JI3MCM	48 JH4JAE/3	1,034 JL3YGS/3	231 JN3XEZ	204 JF3LGC	432 JH4RAL/3	1,404 JI6DUE/3	779 JA3QOS	1,674 JA3QOS	784
I50	2,343 JS3UAB/3	2,752 JS3UAB/3	464 JJ3RDH	544 JH3FYC/3	2,204 JH4RAL/3	2,106 JI6DUE/3	1,950 JH3FYC/3	1,624 JN3RAZ/3	2,210 JN3RAZ/3	1,682 JQ3BPQ/3	-	1,726
I144	2,400 JR3FOS	3,040 JN3RAZ/3	1,917 JR3FOS	1,140 JH3QNH	1,679 JN3RAZ/3	2,346 JN3RAZ/3	3,100 JN3RAZ/3	2,314 JN3RAZ/3	4,836 JN3RAZ/3	2,465 JN3RAZ/3	1,742 JF3SGG	2,458
I430	816 JI6DUE/3	2,950 JP3LWJ/3	1,311 JI6DUE/3	987 JL3YGS/3	1,380 JF3LCH/3	1,080 JQ3PHH/3	3,040 JQ3BPQ/3	780 JF3SFK	1,475 JP3KPJ/3	1,690 JN3RAZ/3	950 JP3KPJ/3	1,564
I1200	152 JN1GYM/3	-	54 JP2XYT/3	54 JN1GYM/3	252 JF3LCH/3	384 JL3SVF/3	18 JF3LCH/3	30 JQ3CEU	-	551 JQ3BHL	442 JF3SGG	223
ISWL	-	-	-	-	-	120 JA9-3191/3	-	1 3191/3	2 3191/3	-	-	41

※1 ニューカマー係数 2.5

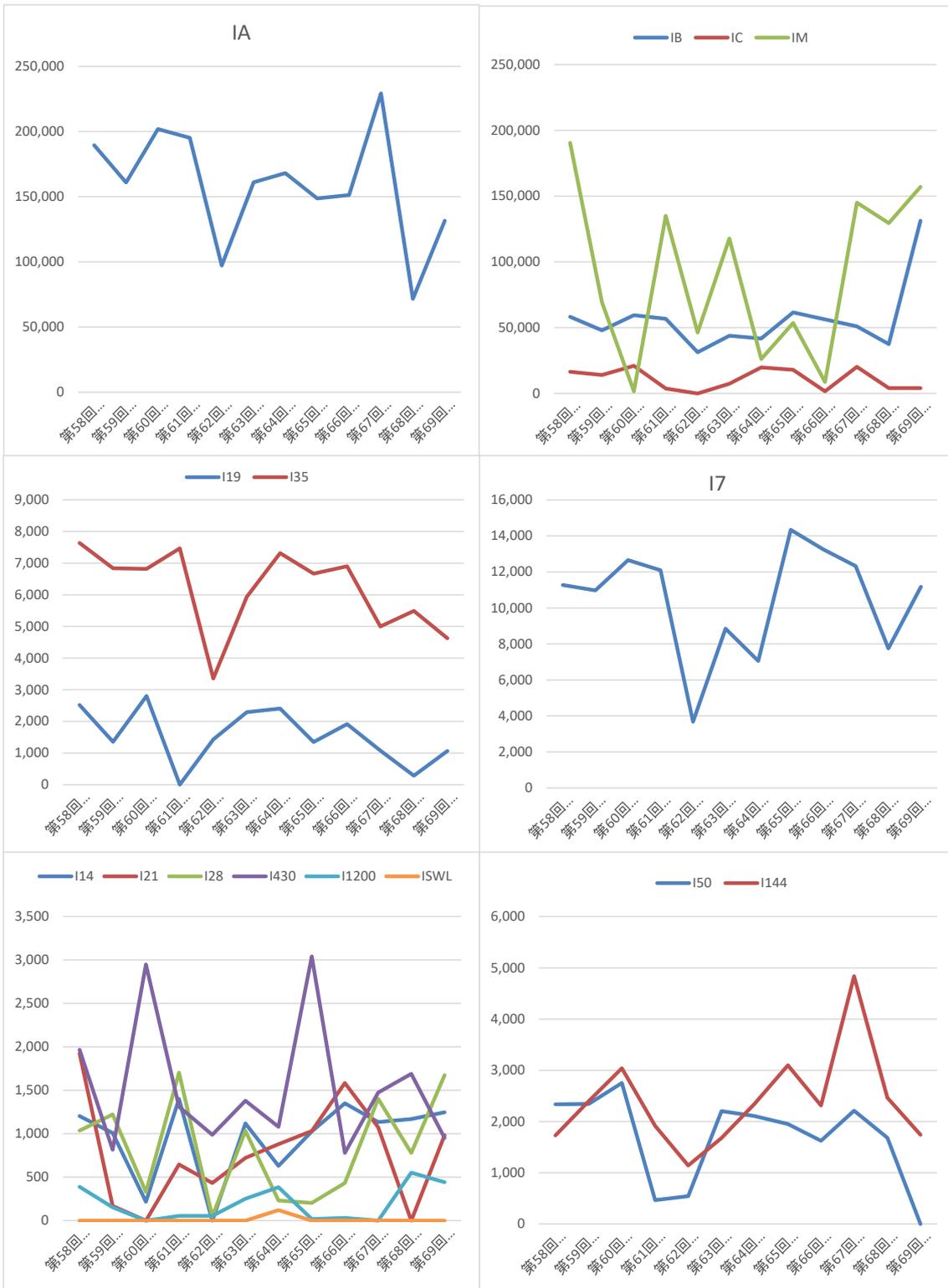
※2 ニューカマー係数 1.5

※3 ニューカマー係数 1.2

昨年はIA部門はJF3KQAが1位でしたが、今年は、JG3QBJが1位となりました。2位のJE3YEK(シングルオペ)とは、350ポイント弱の点差となりました。またIB部門は昨年1位のJF3NDWでしたが、今年は、長年2位でしたJA3UWBが1位となり、2位のJQ3BGJと280ポイントの点差となりました。IC部門は、昨年度も複数の参加者がおらずJQ3ICBが1位でしたが、今年度はJN3RAZ/3が単独首位となりました。IC部門は長年1局のみの参加となっている部門ですので、ねらい目です。IM部門は昨年同様、JA3YQDが単独で優勝です。

毎回1位と2位が僅差のバンドは430MHz部門、1200 MHz部門で、430MHz部門の1位はJP3KPJ/3で、950ポイント、2位は、JM3EAZ/3で867ポイントでその差は、83ポイントです。また、1200MHzの1位はJF3SGGで、442ポイント、2位は、JQ3ICBで374ポイントでその差は、68ポイントとなりました。来年も入賞を目指して、本レビューを参考に参加する部門の選定をお願いします。各局、頑張ってください。

<各部門の得点の変化>



(2) 府外入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	第67回 (2023年)	第68回 (2024年)	第69回 (2025年)	平均得点
OA	11,800 JE3VRJ	53,650 JA3RSJ	16,506 JE3VRJ	5,229 JA3GJQ	10,120 JE3VRJ	14,224 JE3VRJ	16,416 JE3VRJ	17,818 JE3VRJ	47,058 JE3VRJ	18,250 JE3VRJ	21,888 JE3VRJ	22,116
OB	2,900 JA3HZR	7,260 JR2AWS	2,295 JA3HZR	1,394 JG1CFO	2,784 JE8KGH	2,610 JG1CFO	2,820 JG1CFO	4,161 JG1CFO	7,326 JA4MSM	2,288 JR2AWS	3,780 JA4MSM	3,672
OC	3,780 JA9XAT/3	1,568 JA3IAS	420 JR3CBX	304 JA7LLL	56 JA3KYS	2,200 JR3EDI	238 JH4PUL/3	1,638 JA3PYH/3	9,570 JA3PYH/3	3,648 JA3PYH/3	4,480 JA3PYH/3	2,412
OM	1,200 JA2YGP	17,390 JJ2YKZ	910 JA2YGP	8 JA2YGP	999 JA2YGP	667 JA2YGP	360 JA2YGP	1,924 J14WHS	-	176 JJ1ZXE/2	4,307 JJ2YXP/2	2,971
019	56 JJ5LLP	300 JA4GWE	81 JA6GCE	64 JA0DVE	56 JR1MEG/1	143 JR2AWS	64 JR2M10/2	132 JR2M10/2	168 JA4FPW	49 JA4FPW	90 JA4FPW	115
035	221 JR1MEG/1	1,056 JH0NEC	255 JH4FUF	252 JE3VRJ	221 JR1MEG/1	500 JR6CSY	456 JR2M10/2	567 JA4MSM	980 JH4FUF	266 JH4FUF	418 JR6CSY	497
07	650 JG2MIZ	1,272 JG2MIZ	506 JR6CSY	350 JJ1HFX	525 JM6EKY	624 JR6CSY	540 JR6CSY	594 JA4MSM	1,333 JH4FUF	729 JS2QYN	1,080 JS2QYN	755
014	80 JK8PBO	210 JK8PBO	90 JK3NSD	2 JJ5LLP	24 JA1AFR	4 JA30EA	60 JA2FSM	204 JK8PBO	576 JK8PBO	88 JM8LND	420 JK8PBO	168
021	99 JR3AAZ	4 JH3DMQ	121 JR3AAZ	40 JR3AAZ	96 JR3AAZ	108 JE2HXL/2	140 JR3AAZ	104 JR3AAZ	135 JR3AAZ	20 JM8LND	255 JR3AAZ	102
028	72 JA3IUB	99 JR3AAZ	121 JR3AAZ	48 JR3AAZ	117 JR3AAZ	90 JR3AAZ	120 JR3AAZ	70 JR3AAZ	160 JR3AAZ	120 JR3AAZ	289 JR3AAZ	123
050	117 J12XIU	324 JA3HZR	210 JG3WDN	108 JG3WDN	196 JG3WDN	304 JE2HXL/2	368 JA3WDL	266 JH3IDV	220 JA3RAZ	270 J03DDD	192 J13BSB/3	246
0144	285 JN3ANO	768 JN3ANO	195 JN3ANO	60 JN3ANO	180 JN3ANO	121 J03RUL	374 JA3WDL	240 JH3IDV	1,247 JA3MVP	288 JA3MVP	506 JA3MVP	398
0430	108 JF20HQ/3	450 JG3DOR/3	121 JA3CES	42 JH3DYD	234 JP3TXP	320 JF3LCH/3	378 JP3TXP/3	70 JA3IUB	338 JE5BNF/5	182 JR30WV	110 JA3MVP	225
01200	30 JF20HQ/3	9 JA3XJT/3	4 JE20TM/3	20 JA3IUB	38 JP3TXP	72 JF3LCH/3	132 JP3TXP/3	143 JL3TMH/3	18 JJ3QJI	12 JF3XTY	25 JF3XTY	47
0SWL	475 JJ0BTG	3,239 JA4-37294	775 JA4-37294	4 JA7AMK/SWL	187 JA4-37294	187 JA8-6290	2,537 JA2-8673	3,300 JA0JHQ	8,085 JE2SJK	609 JA4-37294	5,135 JA0JHQ	2,406

※1 ニューカマー係数 2.5

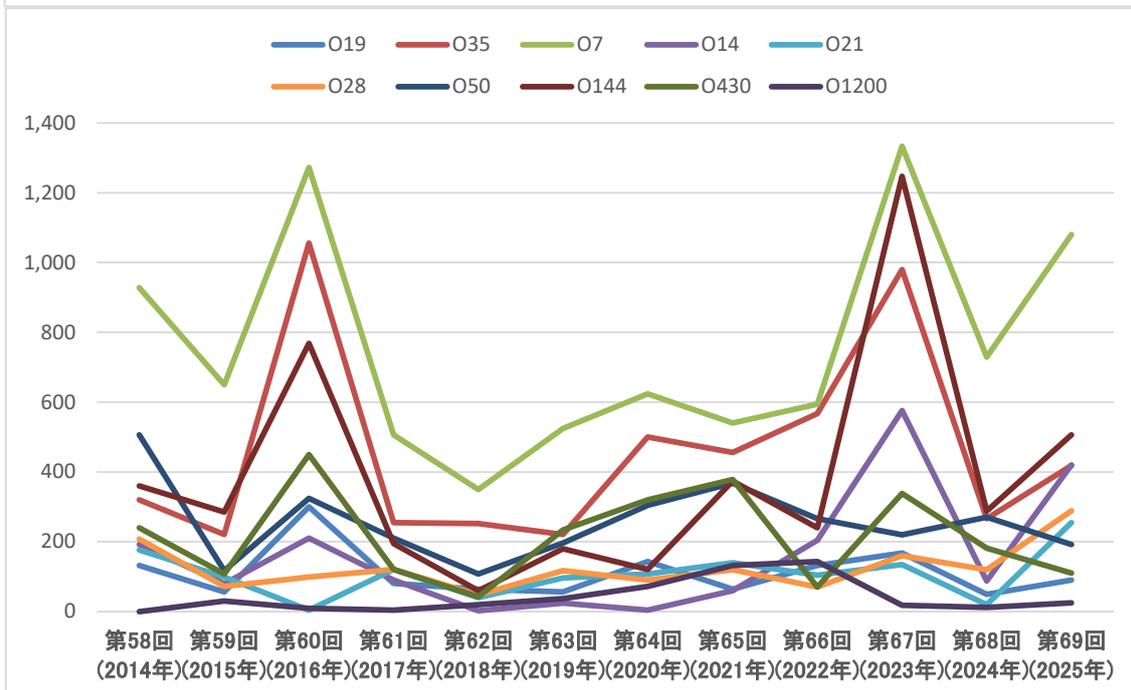
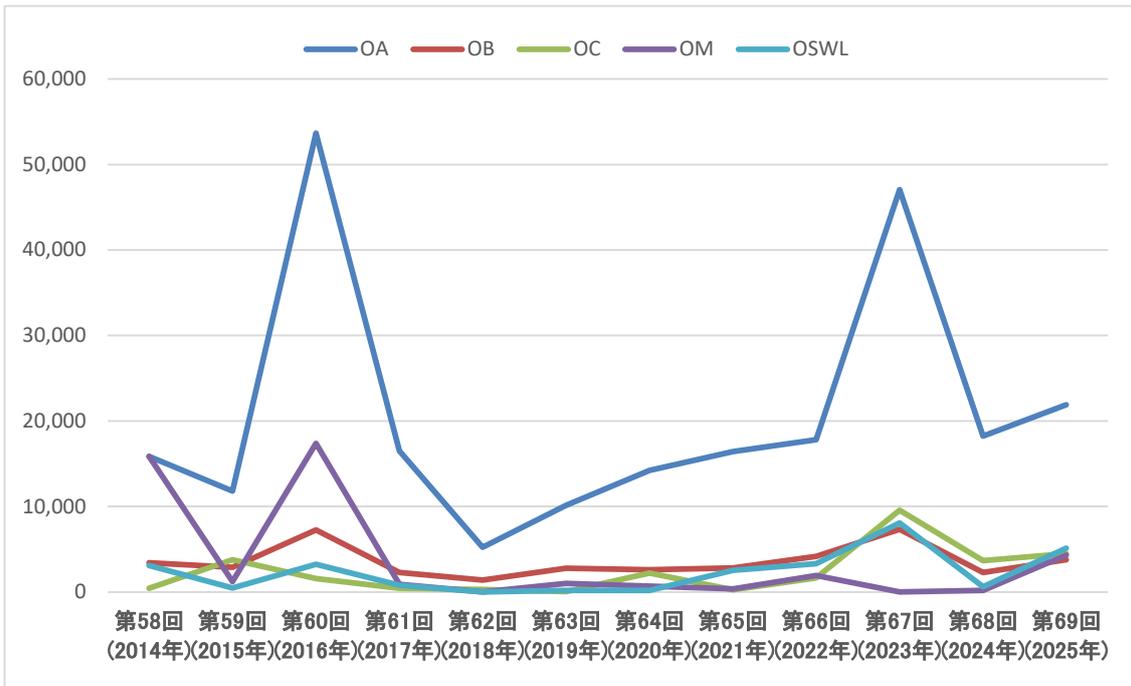
※2 ニューカマー係数 1.5

※3 ニューカマー係数 1.2

今年も OA 部門の 1 位は JE3VRJ で、7 年間、独走状態です。今年の 2 位は JF2FIU で 14,500 強のポイント差、3 位は JE3OQG で 2 位と 3 位との差は、1,400 ポイント強になっています。また OB 部門は JA4MSM が 1 位、2 位は昨年 1 位でした JR2AWS が 2 位に陥落です。その差は、160 ポイントでした。QRV が少ない中 OB 部門は、毎回混戦で入賞局が定期的に入れ替わり固定化されていません。下克上の激しい部門です。OC 部門は、4 年連続で、JA3PYH/3 が 1 位となりました。今年、同ポイントで最終 QSO 時刻による差で入賞を争ったのは 21MHz 部門で、JR3AAZ と JK8PBO で 1 分の差でした。また僅差(10 ポイント)で入賞を争ったバンドは、1200MHz 部門の 1 位の JF3XTY と JJ3QJI/3 で 10 ポイント差でした。今年、フォンと CW の両方が、QSO としてカウントができたため、各局の総ポイント数に、差が出たようです。

京都府内局の参加局が少ない分、いかに早く府内局を見つけ、フォン、CW、両モードとも確実に QSO を行うかが勝敗の分け目になります。来年もぜひ入賞目指して頑張ってください。

<各部門の得点の変化>



8. ログ記入上の注意

せっかくログを提出して頂いても、失格になっては大変残念です。これまでで、一番多かった失格理由は、送信コンテストナンバーが正しく記載されていないことによるものでした。

以下、失格の事例です。ログ提出の際は、今一度、誤りがないかご確認ください。

1. 京都府内の市区町村、都府県・地域等の送信マルチが記載されていない。 599_HN
2. 京都府内の市区町村、都府県・地域等の送信マルチがナンバーになっている。 59925HN
3. 紙ログで RST が先頭の局のみ記載。最後の局まで記載されていない。

また、京都コンテストは、他のコンテストと異なり、1つの局が複数の部門にエントリーすることが可能です。通常JARLでは最新版の提出ログをエントリー部門としています。京都コンテストでは訂正やエントリー部門の変更で3部門以上のログを送信した場合は、最新の提出ログのコメント欄に必ず、自分のエントリーする部門を記載してください。どの部門にエントリーするか記載がない場合は、失格になる場合があります。

また、サマリーシートとログシートの整合性が取れていないログ提出が見られました。サマリーシートは、ログシートがサマリー(集計)されたシートと考えますので、サマリーシート、ログシートの内容が異なる場合、京都コンテストでは審査できません。

サマリーシートに記載されていないバンドの交信は、ログシートに記載しない、もしくは記載した場合は、コメント欄にはエントリー以外のログはチェックログであることを明示し、必ず得点は「0」、マルチ欄は空白で提出を行ってください。

(正しい記入例1: **参加部門のみのサマリーシートとログシートで提出**)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD	HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------	-------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02	20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------	-------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02	20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------	-------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02	20:44	J13ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------	-------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02	20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------	-------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

</LOGSHEET>

(正しい記入例2: **参加部門のみのサマリーシートとチェックログのバンドをコメントとして記入。ログシートは参加部門以外のバンドはポイントを0で提出**)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<COMMENTS>7MHz はチェックログとして記載します。</COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44	J13ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08A632	G08A632	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	------------	---------	---	-----	----

02/03 13:30	JA3YAB	599	TKHT	599G08A632		0	7	CW
-------------	--------	-----	------	------------	--	---	---	----

02/03 13:34	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH		0	7	CW
-------------	--------	-----	------	----------	--	---	---	----

02/03 13:40	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK		0	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	--	---	---	----

02/03 15:00	JA3ABB/3	599	TKHT	599G08DTT		0	7	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--	---	---	----

:

</LOGSHEET>

(誤った記入例1: 参加部門のみのサマリーシートだが、チェックログのハンドをコメントに未記入。
ログシートは参加部門以外のバンドもポイントを1で提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<COMMENTS></COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3.5 CW
:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G0A8632 G08A632 1 3.5 CW
02/03 13:30 JA3YAB 599 TKHT 599G08A632 G08A632 1 7 CW
02/03 13:34 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 7 CW
02/03 13:40 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 7 CW
;
02/03 15:00 JA3ABB/3 599 TKHT 599G08DTT G08D 1 7 CW
</LOGSHEET>

コンテスト参戦記

— コンテスト参戦記編集にあたり —

今年も京都コンテスト入賞者から「入賞の秘訣とコンテストを楽しめるノウハウ」を伺い、来年以降の京都コンテスト参加者に「入賞できる運用方法」としてご参考にしていただければと思い上位入賞者に寄稿のご協力をお願いしました。

寄稿頂いた局長様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

----- 以下回答です。 -----

■府内局シングルオペマルチバンド A 部門 優勝 JG3QBJ 豊福 誠二 様

・コールサイン

JG3QBJ

・使用機材

FT991AM + 200W リニア

VDP(3.5~50) 3ele 八木(28) 2eleHB9CV(50) GP(144-430)

1.9 はむりやりチューナーに乗せました。

・なぜこの部門を選んだか

勝ち目があるかどうかということよりも、たくさんの局と交信したかったので、制限のないクラスを選びました。

・獲得目標

DP と GP ばかりで設備が見劣りするのにはわかっていたのですが、せっかく京都が主役で呼ばれる側に回れる貴重な機会ですので、できるだけ長時間リグの前にいるようにしました。

・改善、強化点

昔はクラブ局でよくオペレートしておりコンテスト好きでしたが長期間 QRT しておりましたので、改善もなにもリハビリを兼ねての参加でした。最近コンテスト用口ガーが瞬時に dupe 判断してくれますので時代も変わったなあと思いました（実は以前コンテストステーションでオペレートさせてもらったときに操作は体験済みでしたが仕組み

がよくわかっておらず、自分でセッティングなど到底できないと思っていました。意外と簡単でした)。

- ・ 準備

1.9のアンテナをなんとかしたかったのですが何もできませんでした。都市部の皆さんはどのようなものをお使いなのでしょう。大変興味があります。

- ・ コンテスト当日の行動

前日仕事で押ししまい、寝だめもできなかったのしんどかったです。

- ・ スタートから終了まで

せっかくのロガーもまだまだ機能を使いこなせません。CWでCQに返答してきた相手のコールサインをキーボードで入力するのが瞬時にできないので、ロガーを使ってコールバックしようとする、受信から送信まで「す」が入ってしまい、QSOのテンポが悪くなってしまいます。なので、ほとんど自動送りでなく手打ちでした。左利きなので左手で相手のコールを打ちながら右手でキーボードを叩いてログを入力、というふうにやっていました。昔手書きでやっていた時代と結局同じです。

- ・ 反省点

1200は設備がもともとありませんからゼロです。1.9はチューナーでむりやり出ましたが2局しかできませんでした。1.9の時間帯は、たくさんの局と交信しておられる局がひたすらうらやましかったです。

- ・ 次回参加の際のアドバイス

時間毎にバンドが区切られていてスプリントレースなのと、PHONEとCWで同じ局と交信できるので、活気のあるコンテストで非常に楽しかったです。もっともっとたくさんの局にエントリーしていただき、一緒に盛り上げて行けたらと思います。参加された皆様、企画された皆様、ありがとうございました。集計された関係者の皆様、ありがとうございました。

■ 府内局シングルオペ 7MHz 部門 1位 JR3FOS 檀上 謙三 様

- ・ コールサイン JR3FOS

- ・ 使用機材

リグ： IC-7300

アンテナ： 逆V型ダイポール

パソコン： Win11 ダイナブック

- ・なぜこの部門を選んだか 毎年参加しており、たくさんの局と QSO できるから
- ・獲得目標 いつも 2 位なのでなんとか 1 位になりたい
- ・改善、強化点 SSB に重点を置く
- ・準備 設備に異常がないかコンテストの前に QRV して確認しておく
- ・コンテスト当日の行動
家族に「今日は京都コンテスト」と宣言して部屋にこもる
- ・スタートから終了まで
7MHz では例年は CW でスタートするのですが 今回は規約改定で SSB での交信機会が増えると思い SSB でスタートしました。とりあえず最初に周波数を確保すると 1 時間は SSB に居座るつもりで CQ を出し続けました。14 時過ぎに 1 時間遅れで CW に出ると、予想していた通りすごいパイルになりました。久しぶりのパイルに戸惑いながらなんとか局数をこなし、その後 2 回目の SSB と CW を往復して終了。いつもは 15 時台の局数が伸びず退屈になるのですが今回は終了直前まで呼ばれ続けました。
- ・反省点 府内局を探してマルチを稼ぐ時間が十分に取れなかったように思います。
- ・次回参加の際のアドバイス みなさん CW でも QRV しましょう

■府内局シングルオペ 144/1200MHz 部門 1 位 JF3SGG 吉川 長和 様

・コールサイン J F 3 S G G

・使用機材

リグ： I C O M I C - 9 7 0 0

アンテナ： 1 4 4 M H Z 5 / 8 λ 3 段 G P 1 1 X 2 八木アンテナ

1 2 0 0 M H Z 5 / 8 λ 1 4 段 G P 3 0 X 2 八木アンテナ

・なぜこの部門を選んだか

前回（21 年前）は 5 0 M H Z で参加しましたが、今回使用したリグで運用できる 1 4 4 M H z と 1 2 0 0 M H Z で出してみようと思いました。 また、1 2 0 0 M H z は年始めにビームアンテナを入手したので京田辺市からどのように聞こえるのか、飛ぶのか楽しみに参加しました。

・獲得目標

得点目標よりも京田辺市 1 マルチをサービスしたかった。

・改善, 強化点

特にありません。

・準備

特にコンテスト向けの準備はしませんでした。

・コンテスト当日の行動

特にありません。

・スタートから終了まで

1 4 4 MHz

最初はGPでCQを出し、交信を行い、少し呼ばれなくなると八木アンテナを当地から東西南北に振りながら運用しました。 2時間ほぼまんべんなく交信ができました。

1 2 0 0 MHz

こちらでも1 4 4 MHzと同じ運用方法で交信を行いました。開始早々にはたて続けにお声掛けが有りましたが後はなかなか局数も増えなかったです。八木アンテナも多方面に向けてみましたが余り芳しくなかったです。

・反省点

1 2 0 0 MHzはFMモードでの運用でしたが、AM、SSBでも運用してもよかったかなと思いました。

1 4 4、1 2 0 0 MHz 共 昨年の得点数より低い得点で入賞させて頂き有難うございました。

ナンバー交換頂いた各局有難うございました。

・次回参加の際のアドバイス

特にアドバイスできることはありません。

■府内局シングルオペ 430MHz 部門 1位 JP3KPJ/3 足立 紳一郎 様

・コールサイン JP3KPJ/3

・使用機材

リグ： ICOM IC-9700 アンテナ： COMET SBB7

+ COMET CP45 + COMET ふみたてくん

パソコン：FUJITSU LIFEBOOK U937/R

(Windows10 64bit Pro)、ctestwin 使用

・なぜこの部門を選んだか

430MHz, 1200MHz しか参加できなかったのので、

各々シングルバンドで提出しました。

・獲得目標

2024 年は参加できなかったのので、府内局として参加する事でした。

・コンテスト当日の行動

日曜日の午後から府内局で参加しようと、機材は当日の朝に車に積み込んで堺市西区の自宅を出発しました。11 時過ぎに 2 年前と同じ木津川市の公園に到着したら、2 年前と同じく先客ありでしたが、7MHz しか出ないとの事で、その場所で 430MHz だけ参加する事にしました。13 時まで時間があつたので、ポールを立てて長めのモービルホイップ SBB7 を上げました。

・スタートから終了まで

準備が完了したら 12 時まで 15 分残っていたので、とりあえず 144MHz/430MHz の SBB7 のまま 15 分だけ 1200MHz に参加しました。交信したのは 3 局だけです。1 時間の休憩をはさんで 13 時から 1 時間の 430MHz に参加しました。交信局数は 33 局でした。その後、別の場所に移動して 7MHz に参加しようと思いましたが、今回はポールを立てていたの直ぐに移動できず、片付けて帰ってきました。

・反省点

機材は前日に車に積み込んで、もっと早く出発する事ですね。入賞できたのはラッキーでした。

・次回参加の際のアドバイス

毎回同じですが、複数の候補地の検討と、早く家を出発する事ですね。



■府外局シングルオペマルチバンドA部門 優勝 JE3VRJ 半田 守 様

・コールサイン JE3VRJ

・使用機材

リグ： FT-1021X、FT-991AM、TS-2000SX

アンテナ：LW(160m)、G5RV(HF)、DP(6m)、GP(2m以上)

パソコン：自作 Intel Core I5-6500 3.2GHz (退役予定)

・なぜこの部門を選んだか 交信局数が多いため。

・獲得目標

目標自体は定めていませんが、各シングルバンドで提出しても入賞できる得点を獲得することを心がけています。

・改善, 強化点 ほぼ昨年と同じ設備・状況です。

・準備

今年はコンテストNoが変更されたため、コンテスト定義ファイルと、スーパーチェックのデータを新ルールに対応しました。

コンテスト定義ファイル：

電話と電信を許可、マルチ定義を追加。実際入力してみると、町村が入らないトラブルが発生。コンテスト前日の夜だったため、コンテストNOチェックを行わない定義を追加し、問題を回避。

Zlogが古いのが原因なのかもしれません。Zlog 令和版(2.8.7.7)という古いバージョンを使用。RIG2台の切り替えが便利のため、あえてこのバージョンを使っています。

スーパーチェック：ログを参照し、想定町村に修正しました。

・コンテスト当日の行動

昼間の7MHzのコンディションの確認を行った程度。特に準備はありません。

・スタートから終了まで

コンテストツールが変わった影響により、SSBのワッチ時間の比率を、今までより多く取るようにしました。飛びが悪いHFのハイバンドは、CW中心になります。

重複しているバンドは、VUHFのバンドを優先に運用。特に430MHzは局数の割に短時間のため、430MHz/FMに比重を置きました。ここ数年は、7MHzの昼間のコンディションが良いため、このようにしています。

・反省点

今年も、HF ハイバンドの局数が伸びていません。特に 21MHz の ANT を進めたいと思っています。

ワッチ不足からか、コンテスト時間終了直前に交信を開始、時間切れになった方がいらっしまいました。ワッチの制度を上げたいと思います。

・次回参加の際のアドバイス

コンテストルールが変わったため、ルール確認とコンテストログソフトの確認が重要であるか、認識できました。今年は、しのげましたが、コンテストがスタートした後で判明すると、焦ってしまう可能性もあり、事前準備の大切さを実感しました。

京都府外局は、ワッチが基本になります。バンド毎の時間が短いため、比較的集中できると思います。80m/160m は CW 中止で、2m は SSB、70cm/FM 中心にワッチするのが良さそうに思います。

近距離の 7MHz のコンディションが安定しているなら、430MHz に注力するのが良いと思います。

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門 2 位 JF2FIU 丸川 芳文 様

・コールサイン JF2FIU

・使用機材

リグ : TS-990S TS-570S IC-275D IC-9700

アンテナ : INV 八木 GP

パソコン : 古い富士通 Corei3 ログイングソフト Ctestwin

・なぜこの部門を選んだか

京都とは近接県でなくかつここ愛知でも東部しかも固定局と言うハンディを背負って敢えて ” マルチ A ” を選択しています。つまり近接県有利な V / UHF で差が出るであろう事を承知してこのハンディをどこまで乗り越えるかが毎回の楽しみですからこの部門をチョイスしました

・獲得目標

特に目標は設定していませんでしたが上記にあります通り ” 地域差ハンディ ” を少しでも克服して (上位局に) 近づきたいと言うぐらいです。

・改善, 強化点

例年通りで特に改善強化したところはありませんでした

- ・準備
固定ですのでこれも普段通りで、あとは電離層のご機嫌や！？ 異常伝搬を祈るだけです・・・
- ・コンテスト当日の行動
普段通りで特に意識することはありませんでした
- ・スタートから終了まで
土曜日は、3. 5と1. 9 ですが、翌日曜日になると0800~1200 及び1300~1400の時間帯はV/UHFもビームを京都に向けて、コンテスト周波数帯を他のRIGでフルスキャンさせて聞こえ次第コールしています。もちろん呼び回りだけでなくこちらからも積極的に京都向けに”CQ”を発します。
- ・反省点
1200MHzをずっとスキャンしていて数局見つけましたが呼べど叫べど応答が無かった件・・・もっとアンテナを強化したく思います毎年”言い訳”ばかりで、進展していませんHI
- ・次回参加の際のアドバイス
固定設備ですとやはり普段から設備の点検や良くないところは改修したり、変な回り込みや周辺機器に不具合は無いかな、また、ロギングソフトもPCとしっかり連携するかを整えておくことが大事だと思っております

■府外局シングルオペマルチバンドB部門 優勝 JA4MSM 木村 滋 様

- ・プロフィール
11年前、30年ぶりに再開局。コンテスト歴は浅く、6年ほど前からコンテストに参加するようになりました。プロフィールの詳細についてはQRZ.com (<https://www.qrz.com/db/JA4MSM>) を参照下さい。
- ・コールサイン： JA4MSM
- ・使用機材 リグ：FTDX101MP+AMP (詳細はシャック動画、写真参照)
Key インターフェース：YAESU SCU-17
アンテナ：1.8MHz は 逆L 3.5~28MHz ダイポール 給電点 10m 前後
パソコン：WINDOWS10+2ディスプレイ
ログ：2年前 Hamlog から Zlog へ
シャックの詳細については動画 (<https://youtu.be/AjzNA-e1xuQ>) を参照下さい。



- ・なぜこの部門を選んだか

3年前、1.8MHzの逆Lを建てて、手ごたえを感じ、1.8MHzが出られるようになったので、それ以後OB部門に出る様になりました。

タワーやビームアンテナは有りませんし、14MHz以上は京都は近すぎてスキップし、鳥取県からは不利になります。OB部門は私のQTHで有利に戦える1.8~7の3バンドに出られます。出来る限り多くの局とQSOでき、4エリアから入賞を目指せる部門を選ぶようにしています。

- ・獲得目標

常に「参加するには上位入賞」を目指しています。過去の結果を分析し、参加部門を選び、目標局数を決めています。

- ・改善、強化点

数年前から小さな台を作ってCWでは立って運用しています。(写真参照)

気軽に動き回れるので楽ですし、緊張感も出ます。頭もスッキリする様に感じます。

昨年、マイクにアームを取り付け、SSBでも立って運用できる様にしました。2年前、コンテスト用ログソフト(Zlog)を導入しました。それまではHamlogでした。

- ・準備

数日前になったら規約を熟読し頭に入れ、勘違いによる失点を避ける様にしています。

コンテスト直前は、トイレは済ませ、クーラーバックにアイスノンと缶コーヒー、野菜ジュース、お茶、チョコレート、おやつ等を入れ、気合も入れてシャックに入ります。

長時間のコンテストの時はカロリーメイトも準備します。

マルチバンドのコンテストでは各バンド1台ずつのリニアを割り当てる様に準備します。安価な真空管のリニアを使っているため、QSYの時間ロスを最小にするためです。

リニアアンプが多いのは、その為です。リグの切り替え、アンテナの切り替え、リニアアンプの切り替えは、動くことなくリグの上部にあるスイッチで切り替えられるようにしています。スイッチ類が多いのはその為です。(シャックの動画参照)

・コンテスト当日の行動

今回の参加部門は 20 時スタートだったので、ほぼ普段通りの生活・行動でした。

・スタートから終了まで

バンドごとに時間帯も決められて、効率よく QSO できました。寝る時間も十分ありまして、7MHz は翌日の午後からでしたので、普段の生活リズムで臨む事が出来ました。規約を考えられた方に感謝です！

・反省点

SSB の運用は、まだ未熟な所もあり、CW 中心になりがちです。より多くの局と QSO 出来る様、SSB の効率アップが課題です。1 台のトランシーバーで CW バンドと SSB バンドを行ったり来たりは非効率なので CW 用リグと SSB 用リグを分ける事を考えています。

・次回参加の際のアドバイス

私は CW が苦手で CW での QSO はほとんど経験がありませんでした。このため、最初は CW では呼びに回るしかありませんでした。コールサインをとって見ないと QSO 済の局かどうか分からず、一生懸命、コールサイン取っていたらいつの間にか、一回でコールサインがとれるようになりました。CW のコンテストでは、リグなどにメモリーさせた自分のコールサインとコンテストナンバーで十分。電鍵もマニピュレータも必要ありません。動画参照 (https://youtu.be/3HbUEEqMX_k)

CW が苦手な方も、思い切って出してみませんか？CW でのコンテストは SSB とは違った面白さがあります。CW のコンテスト参加風景 (https://youtu.be/NRt2Cj1_Re0)

CW/SSB 部門に出てコンテストの楽しみ方の幅も広がります。コンテストの時、CW でもお会いしましょう！

■府外局シングルオペマルチバンド B 部門 優勝 JA3PYH/3 岡田 邦夫 様

今年も、積雪がある中、六甲山に移動しました。

例年通り、IC-7300M (50MHz) と IC-9700 を使用しました。アンテナは、ホイップアンテナ (50MHz) と各バンドの八木アンテナを 1 本のフィールドポールに上げました。これも六甲山移動の定番です。

V/UHF のコンテストでは、周波数によって得点にばらつきが発生します。得点が突出したバンドにシングルバンドでログを提出するとよいのですが、全体の動向が六甲山からではわかりにくいので、マルチバンド C に毎回ログを提出しています。

今回は、7MHz と 28MHz のアンテナも建てましたので、それぞれのバンドでも若干の交信をしました。

当日は六甲山に積雪があり、いつもの移動場所には、雪景色の写真を撮っておられる方がおられました。日の出を撮るといことなので終了までアンテナが立てられませんでした。そのため、144MHz の開始が 20 分程度遅れました。

途中で、道路沿いの松の木が雪の重みで折れるという事故もありました。110番に連絡してコンテストは一時中断しましたが、運用場所には影響はありませんでした。



六甲山移動

フィールドポールに 50MHz、144MHz、430MHz、1200MHz のアンテナが上がっている。7MHz と 28MHz のアンテナはまだ

折れた松の木と作業中の職員

■府外局シングルオペ 3.5MHz 部門 2位 JH4FUF 坂元 一寛 様

・コールサイン J H 4 F U F

・使用機材 リグ：KENWOOD TS-890S
 アンテナ：21mh ロータリーダイポール（CD-78）
 パソコン：dynabook note型PC

・なぜこの部門を選んだか

呉市からですとコンディショナルに3.5MHzが安定しているかと思いました。

・獲得目標 毎回ですが、前年度より得点UPを目指しましたが・・・

・改善、強化点 無線機・空中線等のチェック

・準備 CTESTWINの設定、リグ内蔵や外付けのメモリーキーヤーのデータを更新

・コンテスト当日の行動

年を重ねる毎に体力が下がっているので、なるべく休養を取るようにしました。

・スタートから終了まで ひたすらワッチ、メモリー機能を有効に活用するように努力

・反省点

直前のチェックでは空中線に特に問題無かったものの、本番では直下のチューナーの接触不良かマッチングが外れてしまい性能ダウン。

・次回参加の際のアドバイス

対京都への CONDX を考えて参加する BAND を検討すると良いかと思います。
あとは、ひたすら忍耐と根性でしょうか？

■府外局シングルオペ 1200MHz 部門 1 位 JF3XTY 榊崎 靖 様

・コールサイン JF3XTY

・使用機材

リグ： TS790 アンテナ： GP(X5000) パソコン： Dynabook

・なぜこの部門を選んだか

このバンドでの QSO 局数を増やすことと、のんびりと参加できるから。

・獲得目標

できるだけ多くの QSO をすること、そして楽しむこと。

・改善、強化点

アンテナシステムのグレードアップ。

・準備

特になし

・コンテスト当日の行動

開始時刻の少し前からバンド内をワッチ。

・スタートから終了まで

まずは聞こえる局を呼び、休憩しながら CQ を出したり呼んだりして過ごす。

・反省点

楽しめたので特になし。

・次回参加の際のアドバイス

このバンドは参加局数が少ないので、いかにして参加している局と出会うタイミングを合わせられるか、でしょうか？いいアドバイスがあれば教えてください！！

■府外局シングルオペ SWL マルチバンド部門 1位 JA0JHQ 細川 信明 様

・コールサイン JA0JHQ

・使用機材

リグ : TS-480HX

アンテナ : IV (5m~9mH)

パソコン : NEC ノートパソコン

・なぜこの部門を選んだか

QRV/SWL、両方やっています。アマチュア局の方はあまり SWL はしないと思いますが、違った面白さがあり、SWL 部門のあるコンテストには極力 SWL 参加しています。コンテストは年間で 100 コンテストくらい、出ています。

・獲得目標

優勝です。

・改善, 強化点

アンテナが重要ですね。

(目的の周波数に同調していないと、受信アンテナとは言え、良い信号が得られない)

・準備

当日の体調が良くないと続けるのがしんどいです。事前によく寝る。

・コンテスト当日の行動

地方コンテストはだいたい気楽に参加しています。逃しても、またキャッチできる可能性が高い。

・スタートから終了まで

時間指定のコンテストは遣り易いです。

・反省点

特になし。

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。編集部の判断で伏せ字の使用、単純なケアレスミス修正、語句の統一を行なっています。また、複数部門に参加されていて、ほぼ同じ内容のものについてはそのうちの1つを掲載しました。結果、コンテストレビューおよび参加証の送付希望、またSASE同封などについての記述は省略しました。次回も京都コンテストに参加していただくとともに、サマリーシートに御意見や御感想をお書き下さい。

<府内局>

■シングルオペマルチバンド A 部門

JA4JCY/3

次回もがんばりたいと思います。

JE3YEK

シングル OP による社団局運用です。

JF3KQA

今回、京都コンテストが少しでも賑わうよう出られる限りのバンドに出てマルチバンド参加しました。

JF3NDW

2月の休日、無線三昧で楽しめました。

JM3DUR

コンディションが不安定でしたが昨年よりは出れたと思います。ありがとうございました。

JQ3KWI

次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペマルチバンド B 部門

JE3DFY

次回もがんばりたいと思います。

JQ3BGJ

他府県の方々の応援も多く1日楽しめました！

■マルチオペマルチバンド部門

JA3YQD

規約変更もあり、電信・電話ともに賑わっていました。他にはないコンテストナンバーの構成、京都コンテストならではの特徴と言え、FBです。

■シングルオペ 1.9MHz 部門

JH3TXR

府内シングルオペ 1.9MHz でエントリーします。それ以外のはチェックシート扱いにしてください。

JL3JRY/3

集計お疲れ様です。

■シングルオペ 3.5MHz 部門

JL3JRY/3

集計お疲れ様です。

JK3LZI

交信いただいた各局、ありがとうございました。年々、参加局が減少しているように思います。淋しい限りです。

■ シングルオペ 7MHz 部門

JF3LYT/3

楽しみました。

JQ3BPQ/3

集計ご苦労様です。

■ シングルオペ 14MHz 部門

JA3QOS

楽しく参加させていただきました。

■ シングルオペ 21MHz 部門

JH3TXR

府内シングルオペ 21MHz でエントリーします。それ以外のものはチェックシート扱いにしてください。

JS30SI

今回は天気や用事のため十分時間が取れませんでした。1時間のコンテストもあったので府内局として14Mと21Mでログを提出します。昼からの7Mは途中参加でサービスに回りました。電信と電話の両方がポイントになるとのことでしたが両方交信できたのが1局でしたのでもう少し規約変更の時はわかりやすくしたほうがいいのではないかと思います。

■ シングルオペ 28MHz 部門

JA3QOS

楽しく参加させていただきました。末尾にチェックログを記載しました。

■ シングルオペ 144MHz 部門

J13MCM

次回もがんばりたいと思います。

JF3SGG

このコンテストは21年ぶりの参加ですが、この周波数は初参加です。府内局で1市サービスさせて頂きました。交信いただいた皆様、有難うございました。

■ シングルオペ 430MHz 部門

J13MCM

次回もがんばりたいと思います。

JP3KPJ/3

午後は430MHzだけ参加しました。

JQ3GLW/3

規約の文字が小さいので読みにくい。もう少し大きな文字での作成を希望。

■ シングルオペ 1200MHz 部門

JP3KPJ/3

午前中は15分だけの参加でした。

JF3SGG

1200MHzは初参加です。アンテナを新調したのでどのように聞こえるかワクワクして参加しました。各局、コンテスト59ではなく誠意あるRSレポート交換有難うございました。

<府外局>

■ シングルオペマルチバンドA部門

JA3RSJ

参加局が気のせいかなかったように思います。小得点ですが、ログデータお送りさせて頂きます。

JA7LLL

新年の恒例コンテストとして、今年も参加できました。交信数が少ないのが、残念です。

JF2FIU

QSO 頂いた京都府各局ありがとうございました。

JG2CNS/3

久しぶりに参加しました。HF は 10W で運用、7MHz 以外は残念ながら京都まで届きませんでした。

JH0IGG

集計おつかれさまです、昨年より QSO 数が増え楽しめました。

JH7UJU

集計審査ご苦労様です。

JR3JSZ

パソコン調子悪く、電子メール送れず。来年も頑張ります。

■シングルオペマルチバンド B 部門

JA3MIB

今年は雨模様で京都府内への移動を断念しました。来年は府内局でがんばりたいと思います。

JA3NHK

NR (マルチ) が複雑すぎます。電信で「/」を入れないと区別出来ない NR は如何なものか。また、府外の府県 NR は英略字でなく JARL コンテストのように番号が良いのでは？

JA4MSM

楽しく参加させて頂きました。来年も楽しみにしています。

JA4RQO

短時間の参加でしたが楽しみました！

JA6FOF

電信部門の創設を希望します。

JH0FOG

交信ありがとうございました。

JH3FTZ

楽しませて頂きました。

JH4JUK

アンテナ LW になってから聞こえているのに取ってもらえない事が多くなった気がします。せめてダイポールに戻したい。

JH4QJP

楽しむ事が出来ました。各局 QSO 有難うございました。

JH8XTE

来年も参加したいと思います。

JK1ESR

次回もがんばりたいと思います。

JK2VOC

仕事の関係で初日の短時間のみ参加でした。

JL1UTS

今回は頑張ります！

JN3ANO

各局 交信ありがとうございました。

■シングルオペマルチバンド C 部門

JA2QVP

運営ご苦労様です。

JA3PYH/3

六甲山は積雪 5cm ぐらいあり、真っ白でした。

■マルチオペマルチバンド部門

JJ1ZXE/2

運用要点：マルチオペ移動に際し国内旅行保険（掛捨て）をかけた。zLog を使用し、CW をパドルレス化した。80m バンドアンテナで 160m バンドを運用するためにマニュアルアンテナチューナーを使用した。

感想：町村マルチ・PH/CWの両得点化はコンテストが面白くなったので歓迎です。

■シングルオペ 1.9MHz 部門

JA4FPW

集計作業ご苦労様です。

JA9XAT

このバンドは初参加です。3.5のアンテナに無理やり乗せて、なんとかIKをサービスできました。

JF3LYT

楽しみました。

JK2KEK/8

第二マルチの電子ログ表記が適切かどうか不安ですが、集計よろしく願いいたします。1.9MHzと21MHzの2部門にログ提出します。

JM1LAW

集計お疲れ様です。少ないですがエントリーします。

J04MTH

開催、集計ご苦労様です。楽しかったです。

■シングルオペ 3.5MHz 部門

JA2NGN

楽しませてもらいました。ありがとうございました。

JA4FPW

集計作業ご苦労様です。

JA8IBU

初参加の為、計算方法がよくわかりません。間違っていましたら、チェックログとしてください。

JA9XAT

去年よりも少ないです。

JE5EUT

コンディションBFでしたね（私の設備がBFかな？）次回も参加したいと思っています。

JE7SRK

今年もありがとうございました。楽しめました。

JH4FUF

賑やかでFBでした……。次回も楽しみにしています。集計ご苦労様です。

JI7FBM

初参加しました。集計お疲れ様です。

JK1DMT

今年も短時間でしたが、3.5MHzのみで参加させていただきました。

J04MTH

開催、集計ご苦労様です。楽しかったです。交信くださった皆様、ありがとうございました！

JP7AAV

毎年ありがとうございます。

JR1LEV

ありがとうございました、次回もよろしくお願いします。

JR6CSY

集計ご苦労さまです、楽しめました。

JS2RMF/7

楽しめました。次回も参加させていただきます。

■シングルオペ 7MHz 部門

JA0FQZ

楽しかったです。

JA1BYY

短時間ですが電信を楽しませていただきました。

JA4BDY

1943. 8. 20 生まれの 81 歳です。生存告知とオリンピック精神でログ提出します。7MHz CW のみでは相手が少なすぎました。

JA7CUA
楽しめました。

JA7FYF/1
集計お疲れ様です。各局交信ありがとうございました。

JE0ANW
短時間ですが出て見ました。

JE5EUT
コンディション BF でしたね（私の設備が BF かな？）次回も参加したいと思っています。

JE6DYV
短時間ですが参加させて頂きました。

JE6TUP
短時間の参加でしたが楽しめました。

JG1BGT
CW が好きです、でも QRP のほうがもっと好きです。

JG1GCO
次回もがんばりたいと思います。

JG1UKW
集計、お疲れ様です。

JG2CNZ
コンテストを開催していただきありがとうございます。

JG4IBI
楽しく参加出来ました。

JH00XS
なれないコンテストナンバーに手こずりました。短時間でしたがありがとうございます。

JH7KSU
京都各局・京都移動局お世話に成りました。

JH8CLC/7
次回もがんばりたいと思います。

JI1AEP
他のコンテストとは異なるコンテストナンバーで面白かったです。

JI1LHT
コンディションのせいか、あまり交信出来ませんでした。念のため、JARL R1.0 形式で提出します。集計、よろしく願います。

JJ1XQU
集計ご苦労様です。

JK1IRH
次回もがんばりたいと思います。

JK2BAP
集計、お疲れ様です。コンディションはまあまあでした。7MHz CW は、スタート時刻になって府内局が 1 局しか出現せず少し焦りましたが、すぐに増えてホッとしました。

JK3SYT
来年もよろしく願います。

JL4OUX
次回もがんばりたいと思います。

JM3QIS
久しぶりに参加しました。独自のコンテストナンバーに戸惑いましたが楽しめました。

JM4KHC/1
ノイズが多くて苦労しました。

JM6EKY
楽しめました。

JN1KMI
次回もがんばりたいと思います。

JN4ESD
お世話になります。よろしく願います。

J01PZR

府内局がもう少し多く聞こえたら良かったのですが楽しむことが出来ました。有り難う御座いました。

JP1LRT

FT8 国際標準周波数に被せて運用している局がいた。昼間といえども近隣諸国には届くし、夕方では北米南米まで飛びます。他モードに配慮した運用が必須です。来年以降の規約にはぜひとも JARL コンテスト周波数内に存在するデジタルモード用周波数に配慮するよう注意書きを書いてください。

JR0RBY

集計ありがとうございます。少ないですが、ログ提出します。

JR1AKD

CW で、市区郡符号とイニシャル又はボランティア番号の間に / (スラッシュ) は不要だと思います。 / を打ってくる局が多くいます、親切心かと思いますがかえって混乱します。

JR1LEV

ありがとうございました、次回もよろしくお祈いします。

JR1MEG

お世話になります。スタート時はコンディション悪かったが夕方に向かい多くの局と交信出来て楽しませていただきました。

JR2BYJ

次回もがんばりたいと思います。

JR6CSY

集計ご苦労さまです、楽しめました。

JA1JUR

今年も参加できてよかったです。よろしくお祈いいたします。

JE1ENI

今年も参加できました。参加証お祈いします。ありがとうございました。

JG3LTE

今回もマイペースで楽しめました。交信各局ありがとうございました。

JG6TXW

運用周波数を時間帯で区切る方法も FB ですな。

■ シングルオペ 14MHz 部門

JK8PBO

係りの皆さまお世話になります。交信くださった各局ありがとうございました。

JM6EKY

楽しめました。

■ シングルオペ 21MHz 部門

JH4FUF

21MHz でのエントリーですので、7MHz・14MHz・28MHz はチェックログをお願いします。賑やかで FB でした・・・。次回も楽しみにしています。集計ご苦労様です。

JK2KEK/8

第二マルチの電子ログ表記が適切かどうか不安ですが、集計よろしくお祈いいたします。1.9MHz と 21MHz の 2 部門にログ提出します (こちらは 21MHz)。

JK8PBO

係りの皆さまお世話になります。交信くださった各局ありがとうございました。

JN1FRL

得点の誤りがあり、再送いたしました。大変申し訳ございませんが、こちらの LOG 申請をお願いします。今回、初めて参加いたしました。コンディションが冬なので、HF ではあまり多くの京都府局が入感しませんでした。

JR3AAZ

集計お世話になります。今年は電信・電話でポイント計上できるので、楽しめました。KT 各局 QSO 有難うございました。

今年も、1.9 と 3.5 と 14 にも参加させていただきましたが、今年は時間制のお陰で多くの方が HIBAND に上がって来て頂いたので、大好きな 21 と 28 でエントリーさせていただきます。

■ シングルオペ 28MHz 部門

JR3AAZ

集計お世話になります。今年は電信・電話でポイント計上できるので、楽しめました。
KT 各局 QSO 有難うございました。

■ シングルオペ 50MHz 部門

JR30WV

次回もがんばりたいと思います。

■ シングルオペ 144MHz 部門

JA3MVP

今年も参加させていただきました。交信局有難うございました。

JR30WV

次回もがんばりたいと思います。

JA3WDL

自己都合で1時間だけの参加でした。同一交信で、マルチが2つあるとJARL 制定の電子ログの入力は、難しいですね。

■ シングルオペ 430MHz 部門

JA3MVP

今年も参加させていただきました。交信局有難うございました。

JN3GKF/3

若草山を臨む高台からの運用でした。

■ シングルオペ 1200MHz 部門

JA3MMR

次回もがんばりたいと思います。

■ SWL マルチバンド部門

JA0JHQ

SWL 参加です。

JA4-37294

郡マルチは町村までマルチになりFB でした。

編集後記

第 69 回京都コンテストのコンテストレビューいかがでしたでしょうか。昨年と比較すると府内局は増減なしの 47 局と変わらず、何とか府内局の局数がキープできました。

府内局の方がもう少し多く QRV いただけるよう、コンテスト運営に工夫をこらせないか検討していますが、アマチュア無線家の高齢化等により難しい状況です。また今年は郡マルチを町村マルチに変更しました。また、電信、電話ともに得点として有効にしました。この規約改正はコンテストの活性化につながったようです。来年は記念すべき第 70 回となります。規約についても、特別ルールも検討したいと思います。来年はぜひとも多くの方に参加いただきたいと思います。

最後に、コンテストコンテストレビューでは皆様からご提出いただきましたログ分析だけでなく、コンテスト入賞者による貴重なノウハウ等を寄稿いただき、「こうすれば、あなたもコンテストに入賞できる（かも？）」といった視点で、入賞の秘訣を語っていただいております。寄稿頂きました各局、ご協力ありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。また、ログ提出時に頂きましたコメントにも、入賞の秘訣と思われるコメントが散見されました。

このコンテストレビューが、次回の第 70 回京都コンテストに参加される方々の一助になることを願っています。またご提出頂きましたログのコメント等、皆様から頂いたご意見をもとに、来年はさらにコンテストを楽しんで頂けるよう規約変更を含め、検討していきたいと思っております。皆さん、ご期待ください。

第69回京都コンテスト コンテストレビュー

発行：JARL 京都府支部, JARL 京都クラブ

(kt-testqa@ja3yaq.ampr.org)

発行日：2025 年 9 月 (Ver.1.0)

編集者：J16DUE 野原 英則